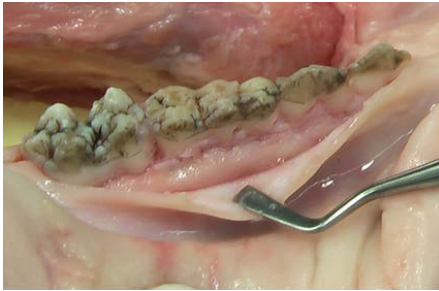


セミナー3

「基本から学ぶ歯周外科治療」



最近の歯周治療に関しては、GTR・エムドゲインを用いた再生療法や審美的改善を求める歯肉移植手術など数多くの文献・書籍が認められます。しかしながら臨床現場では、切開線の設定誤りや不十分な縫合技術が原因となり、満足な結果が得られないケースをよく確認いたします。

これら歯周外科手術を成功に導くためには、切開線の位置や深さをどのように設定するのか、剥離子をどのように使用し処置を行うかを理解いただくことが鍵となります。実習では縫合の基本的な手技を学んでいただき、ブタの顎骨を用いて種々のケースへの対処方法を一緒に考え、明日の臨床に生かせるものを企画いたしました。日常の基本手技を確認するには最適なセミナーです。

日 時 ; 平成 29 年 11 月 11 日 (土) 13 : 00 ~ 17 : 00

場 所 ; 本会会館

実習内容 ; 1. フラップ手術

2. 歯肉弁歯冠側あるいは根尖側移動術

3. Bio-Mend (白鳳) を用いた G T R 法

講 師 ; 藤川謙次先生 (本会会員・日本歯周病学会認定指導医)

高橋潤一先生 (本会会員・日本歯周病学会専門医)

学術・医療管理常任委員会委員のインストラクターが数名つきます

定 員 ; 20 名 歯科医師対象

受 講 料 ; 会員無料 会員スタッフ 10,000 円 その他 30,000 円

実 習 費 ; 2,500 円 (ブタ顎骨を含む)



(公社) 東京都港区芝歯科医師会 会館

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-1-11 芝 FT ビル 2F

電話 03-3431-7716

本ハンズオンセミナーのポイント

* 歯周外科に必要な基本手技をマスターしましょう。

* 日常の臨床で行っている外科手技を再確認してみましょう。

* 持参するもの；（基本）筆記用具、白衣、マスク、グローブ（5組ほど）プローブ、ピンセット、ミラー、キュレット型スケーラー、砥石、替刃メス（#12, #15 など）6組（なるべく多く）、替刃ホルダー剥離子、持針器、糸切りはさみ、外科ばさみ、糸付き針：5組ほど（今使用しているタイプで構いません）

* この他、必要と思われる器具はお持ちになっても構いません。

セミナー3申込書

FAX 番号 3459-1749

平成 29 年 11 月 11 日（土）「基本から学ぶ歯周外科治療」

受講申し込みします（会員・その他に○をご記入ください）

氏名 _____ 会員・その他 _____（申し込み人数 _____ 名）

会員以外の方の申し込みは診療所名・住所電話番号をご記入ください。

診療所名 _____ 電話番号 _____

住所 _____

定員オーバーの時の優先順位でご記入ください

1、 _____（歯科医師）

2、 _____（歯科医師）

3、 _____（歯科医師）

9 月 30 日締め切りになります